

2018年度事業所向け自己評価表（児童発達支援事業所えーる）

ゆり庵キッズサポート

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	活動内容によって場所の使い分けをしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	配置上は問題ないが、専門スキルの獲得が必要と感ずるため、外部研修等へ参加していく。
	③	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設置等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	1	4	階段や玄関に段差有。しかしそれを利用して足を上げるなどの支援のツールとして利用している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもの活動に合わせた空間となっているか	5	0	毎日清掃チェック表を活用しての清掃実施。活動内容によって場所の使い分けを行なっている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4	1	正社員のみ実施。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	4	1	アンケート結果自体の不十分さもあるが、有効に使われていない。 要望があった際には、スタッフで共有し改善できることはしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	4	今年度より実施。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	現在会社として第三者評価を受けてはいないが、内部監査にて業務改善に繋げている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	今年度も強度行動障害支援者養成研修への参加や社内研修を実施している。研修の機会が多く、報告書を作成する時間が確保しにくい。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	現在定期的にあセスメントができていない状況。 来年度より毎年アセスメントをするようにスケジュール化をすることと、記入しやすい書式を準備予定。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	アセスメントツールは現在ないため、準備予定。

適切な支援の提供

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	モニタリング会議、個別支援計画会議の内容を基に個別支援計画を策定している。
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	個別支援計画を基に日案を策定し実施している。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	行なっている。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	ご利用者の意見を取り入れたり、おもちゃ図書館で玩具を借りてきて支援に取り入れたりしている。また静と動の活動を組み合わせている。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	5	0	行なっている。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	日案にて確認している。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	0	終礼シートにて確認している。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	今年度は特に記録の書き方には力を入れてきた。支援内容、結果、考察の視点を記すようにしてきた。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	職員間でのモニタリングは行なわれているが、保護者とのモニタリングが行われていない。
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	児発管と担当保育士が参加している。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	連携しているが、もう少し密に連携を図っていききたい。
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			対象者なし。

関係機関や保護者との連携

②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			対象者なし。
②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	担当者会議にて図っている。
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	3	必要性は感じるので、今後担当者会議等に参加していく。
②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	打診はしているが返答がない。もっと積極的に働きかけていく。
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がありますか	0	5	保育所や幼稚園との併用児が多く、弊事業所での必要性を感じていない。
②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	5	特になし。
③⑩	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	送迎時に家庭や他事業所での様子を聞くようにし、成長の様子も伝えている。 連絡帳を介して、保護者の要望、ご利用者の家庭の様子を知るようにしている。
③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3	まずは保護者交流会など敷居の低い企画から始めることを検討中。またペアレントトレーニングを実施するために職員がペアトレの研修に参加することも検討。
③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	利用契約時に説明しているが、利用料について報酬改定時に行なえていないので、早急を実施す
③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	1	同意を得ている。
③⑭	定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	可能な限り行なっている。
③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	年に一度保護者対象の座談会を開催している。

保護者へ

の説明責任等

③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速且つ適切に対応しているか	5	0	可能な限り行なっている。
③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	毎月会報やブログにて行事のお知らせ、普段の様子を発信している。今後通信にブログのQRコードを掲載していく。
③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	他児の前でご利用者の話をしないことを徹底したり、写真使用については承諾書をとっている。また個人情報保護マニュアルを作成している。
③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	スケジュール帳やカード等視覚的に分かりやすいものを使用している。
④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	地域行事の清掃活動には参加している。
④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練が実施しているか	2	3	策定及び職員への周知はできている。毎月の社内研修にて再確認していく。保護者への周知ができていない。ホームページに掲載予定。
④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	1	4	今後実施予定。
④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	利用契約時のアセスメントにて確認している。
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	1	保護者からの情報に基づき対応している。
④⑤	ヒヤリハット事例集作成して事業所内で共有しているか	4	1	実施してはいるが徹底できていない状況のため再度徹底していく。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	年に一度実施している。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	対象者なし。

非常時の対応